第 1 回 同志社ゼミ

ゼミ担当者　：　伊藤　冬子，波多野　誠介，大西　祥代
指導院生　：　狩野　浩一，吉田　昌太
開催日　：　2005 年 5 月 31 日

ゼミ内容: 伝統ある同志社大学に通いながらも，同志社の歴史や，創設者である新島襄についての知識が少ない内に卒業する学生が多い．本ゼミでは，同志社の歴史や College Song を通して同志社の伝統を理解し，母校への愛着を持ち，同志社の卒業生としての誇りを持って社会で活躍できるようになることを目的とする．

1　同志社大学のはじまり

同志社大学の始まりは 1875 年 11 月 29 日に開校した同志社英学校である．英学校は英語を教える英語学校という意味ではなく，幅広く英学を教える学校，すなわち漢学以外は英語ですべての学科の授業をする一般教育 (普通教育) の学校を指す．

発起人は新島襄と山本覚馬であり,「同志社」というネーミングは山本による，と伝えられている．最初の生徒はわずか男子 8 人で，教師は，校長である新島襄と，宣教師 J.D. デイヴィスの 2 人であった．

2　同志社徽章

正三角形を 3 つ寄せたマークは，アッシリア文字「ムツウ[1]国土を意味する)」アッシリアはメソポタミアの肥沃な三日月地帯にあり，古代においては最も文明の進んだ地域であった．を図案化したものである．知・徳・体の三位一体 (完全な調和) を意味する記号であり,「国家の為に完全なる教育を行う」という校祖新島襄の精神を含んでいる．考案者の湯浅半月（ゆあさはんつき）は，本学が生んだ詩人であり古代オリエント学者である．制定された当時，半月は本学の神学教授であった．また，スクールカラーである紫と白は新島襄が学んだ米国アーモスト大学のスクールカラーと同色である．(Fig. 1 参照)

制定年月　1893 年（明治 26 年）10 月
デザイン　湯浅半月　半月

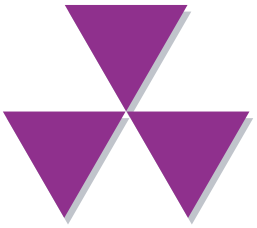

Fig. 1　同志社徽章

[1](

3　教育理念と教育目的

同志社大学は,「自由主義」「キリスト教主義」「国際主義」の 3 つの基本理念を掲げている．これは，新島襄が同志社を設立した際の精神に基づいている．教育の目的は，キリスト教を基本として人格を養い，単に学業や技術にすぐれているだけでなく，聖書にいう「地の塩」,「世の光」となる人物，すなわち，キリスト教的人生観，世界観を身に付けた主体性のある人間と，社会の各方面において，その能力に応じて奉仕する人間を育成することである．

4　新島襄

新島襄（Fig. 2）がなぜ同志社を設立したか，その理由は明治維新という時代と新島の個人史が鍵を握る．政治，社会，生活習慣全てが変革しようとする明治維新において，もしそこで教育制度が昔のままならば，旧人間が再生産され，旧体制が復活しかねない．そこで，政府の手に委ねない私立大学を設立し，自由主義の中で，ただ知識があるだけでなく自治自立できる「良心」ある新人間をつくることが,「近代国家」としての日本を形成するために不可欠と考えた．これに新島襄の教育にかけた宿志が加わり，同志社は生まれた．

Fig. 2　校祖　　新島　襄

4.1　新島襄の生涯

1843 年 1 月 14 日，新島襄は江戸神田の安中藩邸で生まれ，幼名を七五三太（しめた）と名付けられた．幼少より学問に優れ，蘭学，漢学，数学および航海学などを学ぶ．21 歳の時，蘭学などを学ぶために脱藩し函館に向かう．同年 6 月 14 日，福士卯之吉の助けによりアメリカ商船ベルリン号に乗り込み，国禁を犯して脱国する．7 月 9 日，上海に着いた船はそこで日本に引き返さなければならなかったが，ベルリン号のセヴォリー船長のはからいでワイルド・ローバー号に乗り換えることに成功し，アメリカへ向かう．途中の香港で漢訳の新約聖書と出会い，脱国以来携えていた日本刀を売り，これを買い入れる．

Fig. 3　ワイルド・ローバー号

新しい船のテーラー船長は七五三太を Joe と呼び，弟のように可愛がった．ここにジョー (Joe) という名前が誕生した．Joe とは，Joseph(ヨセフ) の縮まった名前である．ヨセフは，旧約聖書の創世記 30 章以下に記される，神の民イスラエル民族をエジプトから救った人物の名である．テーラー船長は，新島の固い志を知り，ヨセフのように，新島の夢が幾多の困難と苦難を越えて実現されることを願ってこのように命名したのであろう．後にヨセフという名の意味を知った新島は自らの使命を自覚してその名を受け止め，「襄」という当て字を用いた．

1865 年，ワイルド・ローバー号はボストンに到着し，新島はテイラー船長の紹介で船主のハーディー夫妻の世話になる．そこでフィリップス高校に入学する．翌年，フィリップス高校在学中に洗礼を受けた．高校卒業後アーモスト大学に学び，キリスト教の宣教師として帰国することを考え，アンドーヴァー神学校でニューイングランド神学を学んだ．アーモスト大学とは 1821 年に創設されたアメリカ屈指の私立大学で，会衆派教会の信徒の子弟のためのリベラル・アーツ・カレッジとして創設された．9 年間でフィリップス高校，アーモスト大学，アンドーヴァー神学校の 3 つの名門校をいずれも成績優秀で卒業した．アンドーヴァー神学校に在学中に岩倉全権使節団に会い，使節団の要請に応じ田中不二麿らとヨーロッパの教育制度を視察する．1874 年ヴァーモント州ラットランドで開催中のアメリカンボードで演説し，日本でのキリスト教主義学校設立を訴え，約 5000 ドルの寄付の申し出を得た．この年，31 歳で帰国する．

帰国後，宣教師グリーン，J.D. デイヴィス，山本覚馬らの支持を受け京都にキリスト教と近代科学を教える学校を設立する．これが同志社英学校である．1880 年，山本覚馬の妹，八重と結婚する．同年 4 月 13 日「自責の杖」事件が起こる．1888 年，主要新聞雑誌に「同志社大学設立の旨意」を発表し協力を呼びかけ，大学設立に向け奔走する．しかし翌年の秋，前橋で発病し，大磯で療養生活を送ることになった．1890 年 1 月 23 日，46 歳で永眠する．死因は急性腹膜炎であった．

4.2　自責の杖

1880 年 4 月 13 日朝の礼拝の席で新島は，「生徒の無断欠席という校則違反は彼らの罪でも幹事の責任でもない，校長である自分の落ち度であり不徳のいたす所である，よってその校長を罰する」，と携えていた杖で左掌を数度にわたって痛打し，杖は折れた．これが「自責の杖」事件である．

この事件は，新島のひと月の伝道旅行中に起こった．それは，3ヶ月ほど先に入学していた学生と，後から入った学生とを同級にしよう，という学校のやり方に対して，先に入学していた組の者が，下級の者と同級になるのは嫌だと反発し，それをさらに上級生が煽り，無断授業放棄，学生同盟休校 (ストライキ) となったものである．帰ってきた新島は，この校則違反の責任をうやむやにする訳にはいかにと，生徒でも教師でもなく自らを罰したのである．この出来事は，新島襄のキリスト者，教育者としての姿，同志社教育のあり方，またその本質を最も象徴的に表すものとして，今も同志社ではこれを永く語り継いでいる．(Fig. 4)

Fig. 4　自責の杖

4.3　アーモスト大学

1821 年創設のアメリカ屈指の私立の名門大学．(Fig. 5) 所在はマサチューセッツ州西部のアーモスト．会衆派教会の信徒の子弟のためのリベラル・アーツ・カレッジとして創設され，ピューリタン色が濃厚で，最初の 50 年間の卒業生のうち，約 40 %が宣教師を始め伝道者となった．新島襄の場合もそうした学風の中で牧師を目指す道がごく自然に開かれたと思われる．彼はここで 3 年間学び，1870 年に「理学士」として卒業した．国の内外問わず学士を授与された最初の日本人と言われている．

1843 年 1 月 14 日	4 人の女児が続いた後に嫡男として，安中藩の新島家に生まれる．父は民治，母はとみ．正月の七五三飾り（しめかざり）にちなんで「**七五三太（しめた）**」と名づけられた．祖父の弁治が男の子と聞いて「しめた！」と叫んだからという説もある．
1853 年	**黒船来航**．この後いくつかの外国船が日本を訪れ，新島も海外の様子に強い関心を抱くようになる．
1856 年	田島順輔の手解きで蘭学を学び始める．このほか，漢学，数学，航海術などについて学ぶ．優れた才能と強い勉学意欲を持つ新島は，封建制度の抑圧からの脱出を考え始める．
1864 年	蘭学等を海外で学ぶために，脱藩して**函館**に行く．6 月 14 日，福士卯之吉の斡旋によってアメリカ商船ベルリン号に乗り込み，国禁を犯して脱国．7 月 9 日，上海に着いた船は，そこで日本に引き返さなければならなかったが，ベルリン号の親切なセヴォリー船長のはからいで**ワイルド・ローバー号**に乗り換えることに成功．新しい船で七五三太は，テーラー船長から Joe と呼ばれ（これがのちの襄となる），やがて船はボストンに入港する．途中の香港で漢訳の新約聖書と出会う．脱国を企て丸 1 年で，新島は着実に封建体制下の青年武士から近代的な 1 人の青年に脱皮を遂げていた．
1865 年	ボストンではワイルドローバー号のテイラー船長の紹介で船主のハーディー夫妻の世話になる．それからの 9 年間でフィリップス高校，**アーモスト大学**，アンドーヴァー神学校の 3 つの名門校をいずれも成績優秀で卒業した．
1866 年	アンドーヴァー神学校付属教会にて洗礼を受け，日本人初のキリスト新教信者となる．
1868 年	**明治維新**
1871 年	森有礼駐米少弁務使 (行使) の斡旋で，日本政府の旅券と留学免許状が送付される．
1872 年	アンドーヴァー神学校卒業前，新島はワシントンで岩倉全権使節団に会う．副使の木戸孝充らと親交を結び，使節団の要請にこたえて田中不二麿文部理事官らと共に，ヨーロッパ各国の教育制度を視察する．
1874 年	ヴァーモント州ラットランドで開催中の**アメリカンボード**で演説し，日本でのキリスト教主義学校設立を訴えた．アピールは反響を呼び，その場で約 5000 ドルの寄付申し出を得た．このとき，一人の貧しい農夫が，帰りの汽車賃であったはずの 2 ドルを寄付した．この事実は襄の心を打ち，現在でも同志社において語られる美談の一つとなっている．同年，31 歳になった新島は帰国する．
1875 年	京都にキリスト教と近代科学を教える学校の設立を提案し，宣教師グリーンと *J.D.* **デイヴィス**，京都府顧問の山本覚馬に支持を受ける．そこで，新島は山本所有の相国寺門前の旧薩摩藩邸跡地約 5800 坪を譲り受け，その地に，この年の 11 月 29 日**同志社英学校**を設立した．この「**同志社**」という名前は山本の発案によるものである．教員は新島とデイヴィス，生徒は 8 人というスタートだった．しかし，正課の授業で聖書は教えないという条件のもとで京都府に許されたものだった．
1880 年	山本覚馬の妹，八重と結婚する．
1880 年 4 月 13 日	朝礼の席で，生徒のストライキに対し自らの掌を鞭打つ**「自責の杖」**事件が起こる．
1888 年 11 月 7 日	全国の主要新聞雑誌に**「同志社大学設立の旨意」**(5 章参照) を発表して協力を呼びかけた．当時大学とよばれるものは，官立の東京大学 1 校のみであり，新島は，これに抗して，全国の賛同する「**民間人の手に拠（よ）って**」，つまり自発的結社によって私立大学を創ろうとしていた.「**同志社**」つまり“ **志を同じくする個人の約束による結社** ”という名前自体もこの理念を示している．福沢諭吉の慶應義塾も同様の結社で，当時はこのような試みが可能であった．
1890 年 1 月 23 日	同志社大学設立半ば，46 歳で永眠する．遺骸は若王子墓地に埋葬される．

カリキュラムで特徴的なのは，各学年で演説法と体育が必修となっており，知育，徳育，体育を調和的に発展させて,「よき市民」の育成が図られた．特に体育の分野は先駆的で，体育館設置と保健体育 (生理学) の導入は全米の大学では最初であった．

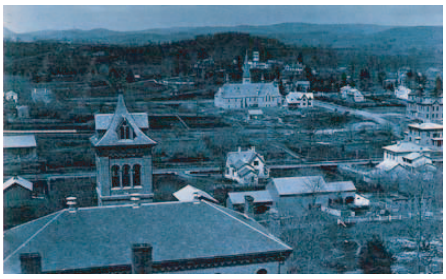

Fig. 5　アーモスト大学

4.4　幅広い教育への関心

新島襄の帰国時の当面の夢はキリスト教主義の男子校の設立であった．しかし，帰国後に神戸などで女子教育の重要性を体験的に痛感していた J.D. デイヴィスら同僚の感化を受けて，女子教育に目覚めていった．もともと彼は欧米で女子教育の実際に触れてもいた．

居留地外,「内陸部」の京都で女学校を開校するためには，男子校同様に新島が校長となったり女性宣教師を雇用する必要があった．そのために官庁と折衝する仕事を彼は一身に背負った．要するに新島抜きでは正規のキリスト教主義女学校は始められなかったのである．新島が女学校 (現在の同志社女子大学) を設立したのは，英学校の開校からわずか 2 年後の 1877 年のこと．レベルの高い女学生は，英学校に出向いて男子と教育を受けた．これが共学のはしりである．新島や同志社女学校や京都看護学校の校長を兼務した点で女子教育の先駆者であった.（Fig. 6）

Fig. 6　同志社女学生の生徒たち

また新島襄は学校創立を志した当初から，総合大学，すなわち文学 (神学)，法学 (経済学)，医学などの諸学部を擁する総合大学造りを目指した．医学部構想は 1887 年に本格的に具現化され始める．同年，まず同志社病院と京都看護学校が実現.（Fig. 7）場所は京都御所の西隣，今の KBS 京都の場所にあたる．特に看護学校は日本で 2 番目という先駆的なものであった．

アメリカンボードは病院には医療宣教師の J.C. ベリーを，看護学校には看護宣教師の L. リチャーズ (アメリカ最初の有資格看護婦) をそれぞれ院長,「校長」として京都に送り込んだ．しかし，新島の死後，使節団との関係がこじれ，資金的な支援が望めなくなったので，1897 年に病院は閉鎖となった．看護学校はキリスト者で医師の佐伯理一郎に管理が委ねられたあと，払い下げられた．以後，同志社は医学教育から撤退した．

Fig. 7　同志社病院と京都看護学校

4.5　大磯で永眠

1888 年，新島は大学設立資金の募金のために 3 度目の渡米を計画したが，医師からドクター・ストップがかかり実現しなかった．新島の健康はそこまで損なわれていた．1889 年の秋，新島は最後の力を振り絞るかのように病を押して関東に出掛け，募金運動を展開しようとしたが，ついに前橋で発病し，大磯で療養生活を送らざるをえなくなった．

翌年 1 月 21 日に，病状がいっそう悪化し，教え子の徳富蘇峰に遺言を書き取らせた．その 2 日後の 1 月 23 日に新島は息を引き取った．死因は急性腹膜炎で，46 歳 11ヶ月の短い生涯を終えたのであった．彼は念願の同志社大学の設立を見ることなく亡くなったのである．

4.6　大学の誕生

新島の死後，山本覚馬が臨時総長に一時ついたあと，第 1 回卒業生の熊本バンド[2]の人たちが，新島の後を継いで次々と同志社社長 (今の総長) に就任し，学園の経営に尽力していた．

しかし，キリスト教にとって反動期に遭遇したために学生数は次第に減少しており，そのため仙台の同志社分校の廃止がされた．また，使節団との間に財産問題・教育主義問題をめぐってトラブルが生じ，資金援助が断たれ，同志社に在職する宣教師が全員，辞職するという事態に陥り，これにより同志社病院や京都看護婦学校などが廃止された．

結局，同志社大学 (神学部，政治経済部，英文科) が

[2] キリスト教信者を生み出したとして熊本洋学校が廃校にされた際，同志社に移ってきた学生らのこと．

誕生したのは，新島の死から 22 年を経た 1912 年のことであった．ただしこれは専門学校令による大学という限定されたものであった．同年，女学校も専門学部 (英文科，家政科) を設置することができ，ようやく高等教育課程をもつことができたのである．

同志社大学が大学令による正規の大学として認可されるのは，さらに遅く，1920 年のことであった．同志社女子大学 (学芸学部) の場合は，戦後のことで 1949 年の設立となった．

5 「同志社大学設立の旨意」

以下は，1888 年（明治 21 年），新島襄が大学設立の宿志を全国の人民有志に向かって訴えた文章の内容を要約したものである．同志社大学はこの創立の意思にもとづいて建てられたその名の通り，自発的結社という新しい組織原理によって作られた大学であり，誇るべき出発点をもっている．旨意の一部は，毎年入学式で朗読されている．

- 国民の安危と教育

  将来の安危禍福は，ただ国民教化の力によるものである．

- 良心を手腕に

  同志社設立の目的は，ただ技術や才能ある人物を育成するにとどまらず，徳性を磨き，品性を高め，精神を正しく強めるように努め，いわゆる「良心を手腕に運用する人物」を世に送り出すことである．

- キリスト教的徳育

  ただ神を信じ，真理を愛し，他者に対する思いやりの情に厚いキリスト教の道徳によらなければならないと信じ，キリスト教主義を徳育の基本とした．

- 私立経営及び自治的精神

  私立大学が持つ長所は，学生が自己独有の気質を発揮し，自治自立の人民を養成するという点である．

- 一国の良心

  一国を維持するのは，決して二，三の英雄の力ではない．一国を形成する教育，知識，品性ある人民の力によらなければならない．私たちはこの「一国の良心」ともいうべき人たちを養成することを目的としている．

- 百年の大計

  大学生設立の計画は，一国百年の大計画である．

[要旨]：**キリスト教主義**なればこそ，**良心を手腕に**用いて自分らしく生きていける人物が育つのであり，その下でこそ「文明」は進み「近代国家」としての日本も形成される．明治日本に今必要なのはそのような大学であり，**一国の良心とも言うべき人々を養成する**ために，**人民の手に拠る**同志社大学を設立した．

6 同志社におけるキリスト教

同志社大学はキリスト教主義を基本理念の一つとして掲げ，自由と個々の人格を重んじ，国際社会に貢献する人を育むことを目的に創設された．新島襄は教育者 (同志社校長) であると同時に，牧師 (アメリカンボード[3]の宣教師) でもあり，キリスト教の伝道にも熱心に取り組んだ．同志社の開校は，京都におけるプロテスタント伝道の開始であったといえる．以下キリスト教関連の活動，建築物を紹介する．

- 全同志社メサイア演奏会

  同志社では，クリスマスの恒例行事として全同志社規模でメサイア演奏会が行われる．長い伝統を持ち，同志社関係者だけでなく，一般の人々にも広く親しまれているイベントである．同志社交響楽団，グリークラブ，聖歌隊などが出演し，コンサートやハンドベルの演奏，キャンドルライトサービスなどが行われる．(Fig. 8)

Fig. 8　メサイア

- キリスト教文化センター

  同志社大学は，教育研究機関としてキリスト教文化センターを設立した．同志社に学ぶ全ての人々と地域の方々のために，多彩な講座を公開している．また，学内外の様々な分野の人々を説教者・講師として招きお話をいただく，チャペル・アワーと呼ばれるプログラムが開催されている．(Fig. 9)

- 新島記念講堂 (京田辺)

  全同志社共用の礼拝堂として，募金により 1989 年 9 月に竣工した．女子大学校地内に建設されている．(Fig. 10)

- 礼拝堂 (今出川)

  アメリカンボードの寄付を得て，1886 年 6 月に

[3] 1810 年に創立されたアメリカ最初の超教派的な外国伝道団体．

Fig. 9　チャペル・アワー

Fig. 10　新島記念講堂

竣工した．日本において，現存するプロテスタント派・煉瓦造の礼拝堂の中では，最古のものである．アメリカン・ゴシック様式の鉄板葺きの煉瓦造りで，国の重要文化財に指定されている．同志社卒業生であればここで結婚式等を行うことが可能である．(Fig. 11)

Fig. 11　礼拝堂

7　同志社の格言

- 「良心之全身二充満シタル丈夫 (ますらお) ノ起り来ラン事ヲ」

　良心之全身二充満シタル丈夫[4]＝「良心を手腕に運用する人」，つまり，良心に満ち溢れた人物が，同志社から輩出されることを望んだ言葉である．これは新島が東京から同志社普通学校 5 年生の横田安止に宛てて書いた手紙の一節である．現在，キャンパスの正門を入ったところにこの言葉が刻まれた「良心碑」がある．(Fig. 12，Fig. 13)

Fig. 12　今出川校地の良心碑

Fig. 13　京田辺校地の良心碑

- 「同志社においてはイ周儻不羈 (てきとうふき)[5]なる書生を圧束しないこと」

　新島襄の遺言で，イ周儻不羈＝自分の考えをしっかり持って安易に人に左右されない人を，型にはめずに大きく育てたいとの願いが込められている．これが同志社の「自由主義」の源泉となっている．

- “ My Life is My Message ”(私の生涯が私の遺言です)

　新島と共に英学校開校当時から同志社を支えた J.D. デイヴィスの言葉で，現在，デイヴィス記念館のロビーに刻まれている．(Fig. 14)

- “ SEEK THROUGH YOUR VOCATION TO SERVE GOD AND HUMANITY ”

[4]立派な男，勇気ある強い男．
[5]”てき”の漢字は正しくは，へんがにんべん，つくりが周となる．

Fig. 14　デイヴィス記念館

（天職による神と人類への献身）

これは理化学館の正面玄関上にまれている J.N. ハリスの言葉である．(Fig. 15)

Fig. 15　ハリス理化学館

- “ Learn To Live and Live To Learn ” (生きるために学び，学ぶために生きよ)

  半世紀にわたって同志社の教壇に立ち，大学令による同志社大学の第二代学長をつとめた D.W. ラーネッドの愛誦句である．現在，ラーネッド記念図書館の正面玄関上に刻まれている．(Fig. 16)

Fig. 16　ラーネッド記念図書館

- 「一粒の麦，地に落ちて死なずば，唯一つにて在らん，もし死なば，多くの果を結ぶべし」(「ヨハネ伝」第 12 章 24 節)

  これは，新島の追悼式で小崎弘道が引用した言葉である．また，J.D. デイヴィスは新島伝の中で,「新島はなお生きている．肉体は滅んでも，彼はなおもこの国民の全部に語りかけられている.」と記している．

Table 1　英学校設立以降の同志社の年表

年月日		事柄
1875（明治 8）年	11 月 29 日	官許同志社英学校開校．京都府知事槇村正直，府顧問山本覚馬の賛同を得，開校．上京第 22 区寺町通丸太町上ル松蔭町 18 番地高松保実邸の半分を借りた校舎．教員は新島襄と J.D. デイヴィス．生徒 8 人であった．新島襄初代社長に就任．
1876（明治 8）年	4 月	D.W. ラーネッド着任．
	9 月	今出川校地へ移る．相国寺門前（薩摩藩邸跡）に校舎 2 棟と食堂 1 棟を建て寺町から移る．この時熊本洋学校に学んだ生徒（熊本バンド）が入学した．
	10 月	京都御苑内柳原邸に女子塾開設．
1877（明治 10）年	4 月	同志社分校女紅場を開設．
	9 月	女紅場を同志社女学校と改称．
1879（明治 12）年	6 月	英学校第 1 回卒業生（余科 15 人）を出す．
1880（明治 13）年	4 月 13 日	朝礼の際，新島は自分の掌を杖で打ち，自らを罰して生徒に訓す．「自責打掌」事件．
1883（明治 16）年	2 月	「同志社社則」を制定．
1884（明治 17）年	5 月	「明治専門学校設立旨趣」および「同志社英学校設立始末」を印刷頒布．
	9 月	同志社最初の煉瓦建築，彰栄館竣工．（国の重要文化財））
1886（明治 19）年	6 月	礼拝堂（チャペル）竣工．（国の重要文化財）
	11 月	書籍館（現，有終館）開館．（国の重要文化財）
1888（明治 21）年	11 月	「同志社大学設立の旨意」を全国の主要な雑誌・新聞に発表．
1890（明治 23）年	1 月 23 日	新島襄永眠．募金運動中に前橋で倒れ，静養先の神奈川県大磯の旅館百足屋で，徳富蘇峰，小崎弘道らに 10 か条の遺言を託して永眠（47 歳）．1 月 27 日チャペル前で葬儀を営み，東山若王子山頂に葬る．墓碑銘は勝海舟筆．
	7 月	アメリカの実業家 J.N. ハリスの 10 万ドルの寄付によるハリス理化学館竣工．（国の重要文化財）
	9 月	ハリス理化学校開校．工学部の淵源といってよく，ハリス理化学館は，その中心施設であった．
1891（明治 24）年	9 月	政法学校開校．政治科と理財科を置き，法学部と経済学部の前身とみなされている．
1893（明治 26）年	10 月	同志社徽章（校章）を制定．
1894（明治 27）年	11 月	クラーク神学館（現，クラーク記念館）の開館式挙行．（国の重要文化財）
1901（明治 34）年		同志社女学校専門学部設置．
1904（明治 37）年	4 月	専門学校開校．専門学校令による神学校と専門学校を開校し，政法学校，理化学校などは廃止もしくは統合された．
1909（明治 42）年		同志社カレッジソング（W.M. ヴォーリズ作詞）を制定．
1912（明治 45）年	4 月	専門学校令による同志社大学（予科・神学部・政治経済部・英文科）ならびに女学校専門学部開校．
1918（大正 7）年		社長を総長と改称し，原田助が就任．
1919（大正 8 ）年	1 月	D.W. ラーネッド第 2 代学長に就任．
1920（大正 9）年	4 月	大学令による同志社大学の開校．文学部（神学科，英文学科，1927 年に哲学科を増設），法学部（政治学科，経済学科，1923 年に法律学科を増設），大学院および予科を設けた．

次ページへ続く

年月日		事柄
1922（大正 11）年	4 月	専門学校の再編成．専門学校令による大学を専門学校として再編成し，神学部，英語師範部，高等商業部（商学部の前身），政治経済部の 4 部を置いた．
1929（昭和 4）年	4 月	岩倉に高等商業部を移す．
1930（昭和 5）年	6 月	女学校専門学部を女子専門学校と改称．
	12 月	専門学校高等商業部を高等商業学校と改称．
1940（昭和 15）年	11 月	「良心碑」を有終館前の中庭に建立．
1943（昭和 18）年	4 月	「同志社中学」を「同志社中学校」（中学校令による）とする．
1944（昭和 19）年	4 月	工業専門学校（電気通信科・機械科・化学工業科）開校．
	10 月	同志社大学研究所（現・人文科学研究所）設置．大学は法文学部（神・厚生・法経の 3 学科）1 学部に縮小された．高等商業学校を経済専門学校と改称．
1946（昭和 21）年	4 月	学部の復旧．大学は元の 2 学部に復旧し（厚生学科は文学部社会学科になる），翌年神学科は学部になった．
1947（昭和 22）年	4 月	新学制により新制同志社中学校，女子中学校が発足する．
1948（昭和 23）年	4 月	新制大学開校．神・文・法・経済学部が開設．同志社高等学校，女子高等学校，商業高等学校（定時制）開設．
1949（昭和 24）年	4 月	商学部と工学部を新設し，大学は 6 学部となる．女子大学（学芸学部）開校．
1950（昭和 25）年	4 月	新制大学 大学院修士課程設置．神・文・法・経済・商各研究科を開設した．短期大学部（夜間 2 年制）設置（英語・商・経・工各学科）．
1951（昭和 26）年	3 月	大学教養学部（一般教育課程）を廃し，学部別縦割りとする．
	7 月	同志社香里中学校，同高等学校を開設．
1952（昭和 27）年		同志社各専門学校を廃止．
1953（昭和 28）年	4 月	大学院博士課程設置．
1954（昭和 29）年		短期大学部発展的に解消，2 部（4 年制）を設置．（文・法・経済・商・工各学部）
1955（昭和 30）年	4 月	工学研究科修士課程開設．
1957（昭和 32）年	3 月	同志社大学研究所を「同志社大学人文科学研究所」と改称．
1958（昭和 33）年	3 月	アメリカ研究所設置．
1959（昭和 34）年	4 月	理工学研究所設置．
1963（昭和 38）年		同志社社史史料編集所設置．
1965（昭和 40）年	11 月	大学会館開館．
1973（昭和 48）年	12 月	大学新図書館竣工．
1974（昭和 49）年	11 月	新町別館（音楽演劇総合練習場）開館．
1975（昭和 50）年	4 月	創立 100 周年記念事業を行う．
	9 月	計算機センター発足．
1976（昭和 51）年	10 月	光塩館（法・経研究室）竣工．
1980（昭和 55）年	4 月	国際高等学校開校．
1982（昭和 57）年	12 月	徳照館（文学部研究室・事務室）竣工．
1985（昭和 60）年	1 月	田辺校地の起工式をおこなって建設に着手．
1986（昭和 61）年	4 月	田辺校地開校．全学部第 1 部 1・2 年次生の授業が開始．文学研究科社会福祉学専攻博士課程（後期課程），国文学専攻博士課程（後期課程）開設．
	5 月	女子大学短期大学部開校．
1988（昭和 63）年	4 月	文学研究科美学および芸術学専攻修士課程開設．国際中学校開校．
	9 月	新島記念講堂（礼拝堂）竣工．
1990（平成 2）年		新島襄永眠 100 周年行事を行う．

次ページへ続く

年月日	事柄
1991（平成 3）年　4 月	アメリカ研究科修士課程開設．学術情報センター発足．
1993（平成 5）年	新島襄生誕 150 年記念行事を行う．
4 月	言語文化教育研究センター設置．宗教センターをキリスト教文化センターに改称．文学研究科教育学専攻修士課程，同社会学専攻修士課程，およびアメリカ研究科アメリカ研究専攻博士課程（後期課程）開設．
1994（平成 6）年　3 月	田辺校地理化学館ほか 11 棟（工学部棟）および紫苑館，恵道館竣工．
4 月	工学部知識工学科，機能分子工学科，物質化学工学科を新設．また機械工学科を機械システム工学科に，機械工学第二学科をエネルギー機械工学科に学科名変更．工学部および工学研究科，理工学研究所を田辺校地に統合移転．
1995（平成 7）年　4 月	総合政策科学研究科修士課程開設．
1996（平成 8）年　4 月	商学研究科「専門職コース」内に「ベンチャービジネス・プログラム」を開設．経済学研究科応用経済学専攻に「高度専門職コース」を開設．文学研究科美学および芸術学専攻に博士課程（後期課程）を開設．
1997（平成 9）年　4 月	文学研究科社会学専攻と総合政策科学研究科総合政策科学専攻に博士課程（後期課程）を開設．昼夜開講制を実施．
1998（平成 10）年　4 月	文学研究科新聞学専攻に博士課程（後期課程）を開設．工学研究科に知識工学専攻修士課程，および数理環境科学専攻修士課程を開設．　セメスター制度を実施．
1999（平成 11）年　4 月	留学生別科を設置．
2000（平成 12）年　4 月	工学研究科知識工学専攻に博士課程（後期課程）を開設．
2001（平成 13）年　3 月	京田辺キャンバスに知能情報センター（香知館）を開設．
4 月	文学研究科教育学専攻に博士課程（後期課程）を開設．
2003（平成 15）年　9 月	京田辺キャンバスにローム記念館を開設．（Fig. **??**参照）
2004（平成 16）年　4 月	専門職大学院である司法研究科，ビジネス研究科を開設．政策学部政策学科開設．寒梅館（新学生会館）竣工．新町校地に渓水館竣工．京田辺校地に光喜館竣工．
2005（平成 17）年　4 月	文化情報学部，社会学部を新設予定
終わり	

8　同志社系列校

8.1　総合学園としての同志社

同志社は，1875(明治 8）年，新島襄によって創立された我が国有数のキリスト教主義の学園である．創立当時の生徒数はわずか 8 名だったが，いまは同志社大学，同志社女子大学のほか高等学校，中学校および幼稚園を含む大きい総合学園となり，学生生徒の数は 3 万 5 千名，専任教職員は 1500 名を超えている．また 25 万名をこえる卒業生は現在，経済・政治・宗教・教育・社会事業など多彩な方面にわたって社会のために活動している．

- 同志社女子大学（今出川，京田辺）
  中学校・高等学校（今出川）

  1876（明治 9）年に同志社女子大学の前身である女子塾が京都御苑内のデイヴィス邸にて開設された．この塾は京都におけるキリスト教主義女子教育の先駆けとなった.「他者を思いやる心と自立の精神を身につけ，国際社会で活躍できる女性」の育成を目指している．

- 同志社中学校（今出川）・高等学校（岩倉）

  特色ある一貫教育を通して，幅広くさまざまな科目を学び確かな基礎学力を養うと共に，グループ学習・発表・討論などの参加型学習を通して個性を伸ばし，思考力・創造性を持った人間を育てる．

- 同志社香里中学校・高等学校（香里園）

  1951（昭和 26）年に誕生した同志社香里中学校・高等学校は,「大阪の地にも学校を」と願う新島襄の意志を実現した学舎で，以後，同志社学園の中等教育機関として重要な投割を担っている．

- 同志社国際中学校・高等学校（京田辺）

  同志社の精神・伝統を受け継ぎつつ，国際化社会の要求にこたえて関西初，当時は唯一の帰国子女受け入れの高等学校として，1980 年に高等学校，1988 年に中学校が開校した．

- 新島学園中学校・高等学校・女子短期大学（群馬）

  1947 年，新島襄のキリスト教精神による人格教育の理想に基づき設立された．創立時より掲げる「教育の 5 原則」により，自由で敬虔な人格，国際的教養や民主的な社会人としての良識をもち，神と人とに奉仕する人材を育成している．

- 同志社幼稚園（今出川）

  1897 年 6 月（明治 30 年），アメリカの宣教師 Miss M.F.Denton が今出川に幼児をあつめて幼稚園を開設した．創立後 30 年間はアメリカンボードというアメリカの宣教師派遣組織によって経営が維持され，1935 年から 10 年あまり同志社同窓会が経営を引き継いだ．1947 年に学校法人同志社幼稚園となり現在に至る．

8.2　同志社小学校の設立

同志社には多くの系列校が存在しているが，唯一小学校のみが存在しておらず，校祖新島襄が熱望していた幼稚園から大学まで一貫した総合学園としての教育が実現していなかった．

21 世紀に入り，教育界をはじめとする様々な局面において日本は混迷の状況を迎えている．このような時代に，本学に速やかに小学校を設置し，創立者新島襄が求めたキリスト教主義を徳育の基本とする幼稚園から大学に至る総合学園を完成することは，同志社に求められる社会的要請であるとし，校祖の遺志も受けて同志社小学校の設立に至った．

同志社小学校を同志社中学校と同一校地に設置することで，初等教育及び中等教育を行う同志社一貫教育域を形成し，キリスト教主義教育による徳育を着実に行うことにより，初等教育段階から良心を手腕に運用する同志社の核となるべき児童・生徒の養成を目指す．

同志社教育を体現する人材，すなわちキリスト教主義に基づいた自治・自立の同志社精神を継承した人材を輩出するために，同志社小学校に入学し同志社諸中学校，同志社諸高等学校を経て同志社大学へ進学した生徒が，大学から同志社大学に入学した学生に同志社精神を伝える核となっていくことが期待されている．

同志社の教育理念であるキリスト教主義，自由主義，国際主義を当然ながら小学校教育においても基本理念として教育の最も根幹に置いている．これらの理念に基づいて,「豊かな感受性，創造性を育むこと」,「考え，伝えるちからを育むこと」,「自分たちをとりまく自然的，社会的・文化的環境についての理解を育むこと」を同志社小学校の教育における 3 つの目標として定めている．

現在，競争的な社会環境の中で，子どもたちの心を豊かにする教育が求められているが，これらの目標はまさに子どもたちの心をゆたかにするためのものであり，将来，良心を手腕に活躍できる人物に育ってくれる基盤の形成を目指す．また，国際主義教育という観点から，異文化を受けいれることのすばらしさと難しさを教えることが大切であり、そのために母国語，外国語を問わず「ことば」を運用することの重要性を強調したいと考えている．このような基盤の上に，自然や社会や文化についてのさまざまな生きた知識の習得が可能になると考えている．

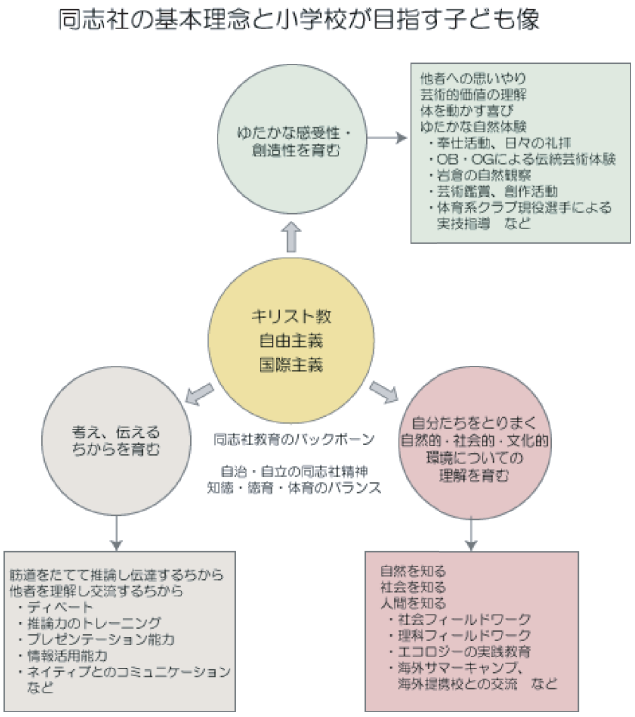

Fig. 17　同志社小学校の基本理念

9　工学部

京田辺キャンパスにある理化学館の施設正面には，”SEEK THROUGH YOUR VOCATION TO SERVE GOD AND HUMANITY”（天職による神と人類への献身）という文字が刻まれている．工学とは ”ものづくり“ を目指す学問であるが,「科学技術は人間のためにある」と考える工学部のポリシーには，百年前，今日を夢見た新島襄の精神が受け継がれている．

9.1　科学に目を輝かせた新島襄の夢の結実

はやくから科学の可能性に注目し，欧米に負けない科学技術教育を目指した同志社の創立者・新島襄の情熱がハリス理化学館の名に残っている．1890（明治 23）年 7 月，今出川キャンパスにハリス理化学館が設立され，同志社の科学技術教育が始まった．資金難のため一度その教育は中止されたが，1949（昭和 24）年，新島襄の想いは新制大学の工学部として再スタートした．1994 年（平成 6 年），京田辺キャンパスへの移転が実現し，学科の新設と再編がなされ，知識工学科，電気工学科，電子工学科，機械システム工学科，エネルギー機械工学科，機能分子工学科および物質科学工学科の 7 学科編成となった．1998(平成 10) 年には，大学院に新たに知識工学専攻 (修士課程)，数理環境科学専攻 (修士課程) を加え，2000 年（平成 12 年）には知識工学専攻に博士課程を増設した．また，2001 年（平成 13 年）には，科学技術の推進に資することを目的とする知能情報センターを開設した．2004 年（平成 16 年）には，情報システムデザイン学科，環境システム学科を増設した．同志社ハリス理化学校以来約 110 年の長い歴史を誇る同志社大学工学部は，約 3 万人におよぶ卒業生を世界に送りだした．新島襄より受け継がれた理工学の情熱を継承し，一層の飛躍をとげようとしている．

10　データで見る同志社

- 学部学生数：21,993 人（男 13,981 人/女 8,012 人）
- 大学院生：2,015 人（男 1,448 人/女 567 人）
- 教員数：1,544 人（専任教員 563 人/嘱託講師 981 人）
- 卒業生数：約 238,000 人
- キャンパス施設：校地面積 約 2,170,200
  校舎面積 約 265,500
- 蔵書数（図書）：2,100,000 冊
- 交流のある海外の大学数：20 カ国 55 大学
  （アメリカ 18 校，ヨーロッパ 18 校，アジア 11 校，中南米 3 校，カナダ 2 校，オーストラリア 3 枚）
- 外国人留学生数：321 人
- 同志社大学生の海外留学学生数：107 人
- クラブ・サークル数：約 360
  （公認団体 約 170/任意団体 約 190）

11　新しい学部の設置

同志社大学では，時代の変化によって多様化している人材育成のニーズに対応するべく，新たな学部・学科の新設を行っている．本年度 4 月からは文化情報学部，社会学部の 2 学部が新設された．(Fig. 18 参照)

11.1　文化情報学部新設

あらゆる文化を”データサイエンス”で解明する
社会が求める”情報を使いこなせる”人材を育成

これまでの学部は全て理系・文系という枠組みにとらわれた形態をとっており，情報技術は理系学部で，文化は文系学部で学ぶものとされてきた．今年度設立された文化情報学部は言語，芸術から文化遺産，古典文献，さらに人間の行動までを含む広大な範囲の文化を情報技術，データサイエンスを利用して分析，解明することを目的としている．データサイエンスとは，さまざまなデータを集め，それらを分析することで対象を理解し，新しい事実を発見するための科学である．理論に基づいて現象を分析する従来の学問とは異なり，データサイエンスではまずデータを中心に考え，そのデータから理論や仮説を導き出す．文化情報学部では，データを収集および整理するための調査法をはじめ，データを分析するためのさまざまなモデルや統計的手法を学び，こうした手法を

使ってデータを読み解く．また，データサイエンスを使いこなすために必要な語学力，コンピュータの知識，スキル，さらに関心のある文化をより深く掘り下げる方法についても修得を目指す．

コロキアム科目などの独自のカリキュラム編成

学習の形態としても，低学年次での教養重視のカリキュラムを見直し，学生の興味を喚起するために，1年次から専門性の高い授業を用意している．また，学年の枠を取り払ったユニークなカリキュラムが組まれており，その特徴の1つが「コロキアム」科目である．この「コロキアム」科目では，高学年次生の研究発表を低学年次生が聴講しディスカッションに参加する．これにより，高学年次生の研究発表のプレゼンテーション能力の向上や，低学年次生に研究の具体的なイメージを抱かせることが可能となる．それだけでなく，早い段階から先輩後輩，教員との関係を築くことができるという利点もある．また,「コロキアム」科目の他，他学部教員とも連携して進める「プロジェクト」という科目も設置しており，大学全体の教員との交流，指導を受けることが可能となっている．このように文化情報学部では，昨今増加の傾向にある単なる文理融合学部とは一線を画した，情報を的確に分析でき，多くの人と関わり物事を進めていける人材を育成することを目指している．

11.2　社会学部新設

人間と社会との関係を把握し，
激しく変化する現代社会を分析・解明する

これまで文学部には，英文科，文化学科，社会学科の3学科があったが，2005年春，文学部と，社会学部の2学部に再編成された．これにより，新しい文学部では人文的教養を深め独自な個性ある学問を探求することが可能となり，社会学部ではよりダイナミックに，激動する時代の人間と社会を鋭く考察することが可能となる．

人間と社会をダイナミックに追求

急激なグローバル化，高度情報化，ボーダレス化などにより，人間の在り方は様々に変化している．社会学部の教育・研究対象は，社会的存在としての人間に関わる事柄や営みであり，社会のさまざまな動きを，社会，福祉，メディア，産業，教育という5つのフィールドからアプローチする．本学部の特色は「実証」することにあり，フィールドワークと実習科目を重視したカリキュラムとなっている．また，少人数教育や副専攻制を取り入れ学科の枠を超えた多彩な学習により，人間主体の視点から社会現象を見定める能力を養う．

12　その他新館

昨年度に引き続き，同志社大学では新学部，新学科の設置に伴い，多くの施設が建設された．

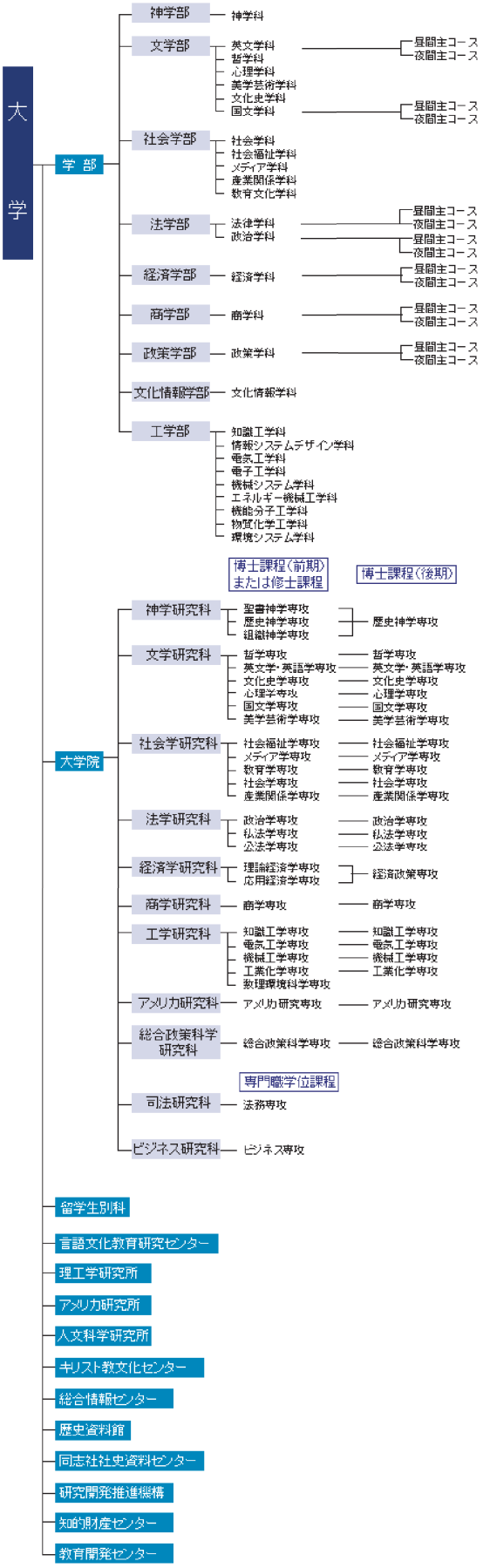

Fig. 18　学部・学科の構成図

12.1　恵喜館（京田辺キャンパス）

情報システムデザイン学科，環境システム学科の新設に伴い生じた教員の個人研究室，実験実習室の不足に対応するため，恵喜館が建設された．この建物は光喜館の隣に位置し，景観上の調和も考慮されている．現在は情報システムデザイン学科，環境システム学科の教員の研究室，実験室などとして利用されている．(Fig. 19 参照)

Fig. 19　恵喜館

12.2　夢告館（京田辺キャンパス）

本年度から新設された文化情報学部では，4 年間を通じて京田辺キャンパスで学ぶことや文理融合のカリキュラム，1 年次生から 4 年次生が一堂に会する「コロキアム方式」の演習等を特徴としており，夢告館にはこの文化情報学部の事務室，教員個人研究室の他，全学共通の教室が設けられている．夢告館の特徴としては，7 階建ての高層であること，また全学年の学生が自由に集まり，コンピュータや歴史の文献などに自由に触れることができる教室も用意されていることがあげられる．(Fig. 20 参照)

Fig. 20　夢告館

12.3　臨光館（新町キャンパス）

昨年度に開設した政策学部は，4 年間通じて新町キャンパスと今出川キャンパスで学ぶことや少人数教育等を特徴としている．そのための教室不足を解消するために，臨光館が建設された．臨光館には教室の他，政策学部と社会学部の事務室，情報環境のオープン利用室，食堂等のアメニティ機能を設ける予定である．(Fig. 21 参照)

Fig. 21　臨光館 (2005 年 10 月完成予定)

13　同志社の OB を知る

13.1　政治家

土井　たか子【元社民党党首】（大学院・法学科）
末広　真季子【参院議員・タレント】（文学部）
井上　一成【衆議院議員・元郵政大臣】
田端　正広【衆議院議員・公明党】
玉置　一弥【衆議院議員・民主党】

13.1.1　企業

寺澤　正雄【日本 HP 元会長】（工学部）
井植　敏【三洋電機会長兼 CEO】（工学部）
立石　義雄【オムロン代表取締役会長】
伊藤　謙介【京セラ代表取締役相談役】
木村　昌平【セコム取締役会長】（文学部）
魚谷　雅彦【日本コカ・コーラ取締役社長】（文学部）
小嶋　淳史【がんこ取締役社長】（経済学部）
藤井　良清【日本ハム代表取締役社長】
大宮　久【宝酒造取締役社長】
小瀬　日方[6]【ハウス食品代表取締役社長】
知識　賢治【カネボウ化粧品代表執行役社長兼 COO】
吉田　嘉明【DHC 代表取締役社長】
矢田　廣吉【ファミリーマート副社長】（法学部）
林　裕章【吉本興業元社長】（商学部）
木村　政雄【吉本興業前社長】（文学部・社会学科）
小池　聡行【オリコン元社長】（文学部・社会学科）
小田　信吾【ホリプロ代表取締役会長兼 CEO】
今村　純二【北海道日本ハムファイターズ社長】
一澤　信三郎【一澤帆布社長】（経済学部）
大津　健一【日本キリスト教協議会総幹事】（神学部）

13.1.2　作家

今江　祥智【児童文学作家】
有栖川　有栖【推理作家・日本推理作家協会賞】
筒井　康隆【小説家】（文学部）
中村　うさぎ【小説家】

13.1.3　芸能

清水　圭【タレント】（商学部）
生瀬　勝久【俳優】（文学部）
二谷　英明【俳優】（文学部）
千　宗室【茶道裏千家今日庵 15 代家元】（法学部）
三上　真司【ゲームプロデューサー】（商学部）
中村　浩美【シンポジウム・コーディネーター】（法学部）

13.1.4　スポーツ界

平尾　誠二【ラグビー】（商学部）
大八木　淳史【ラグビー】（商学部）
林　敏之 【ラグビー】（経済学部）
杉浦　正則【シドニー五輪野球日本代表】（商学部）
奥野　史子【シンクロ】（商学部）
土佐ノ海【力士，本名：山本　敏生】（商学部）
朝原　宣治【アトランタ五輪陸上 100m 準決勝進出】（商学部）
宮本　恒靖【サッカー，ガンバ大阪 DF，日本代表】（経済学部）
中西　哲生【元 J-リーガー，現サッカー解説者】（経済学部）
小島　伸幸【サッカー，ザスパ草津 GK】（商学部）
片岡　篤史【プロ野球，阪神タイガース】（商学部）
宮本　慎也【プロ野球，ヤクルトスワローズ】（商学部）
田尾　安志【プロ野球，楽天ゴールデンイーグルス監督】(文学部)

[6]日方は正しくは 1 文字で，へんが日，つくりが方の漢字となる

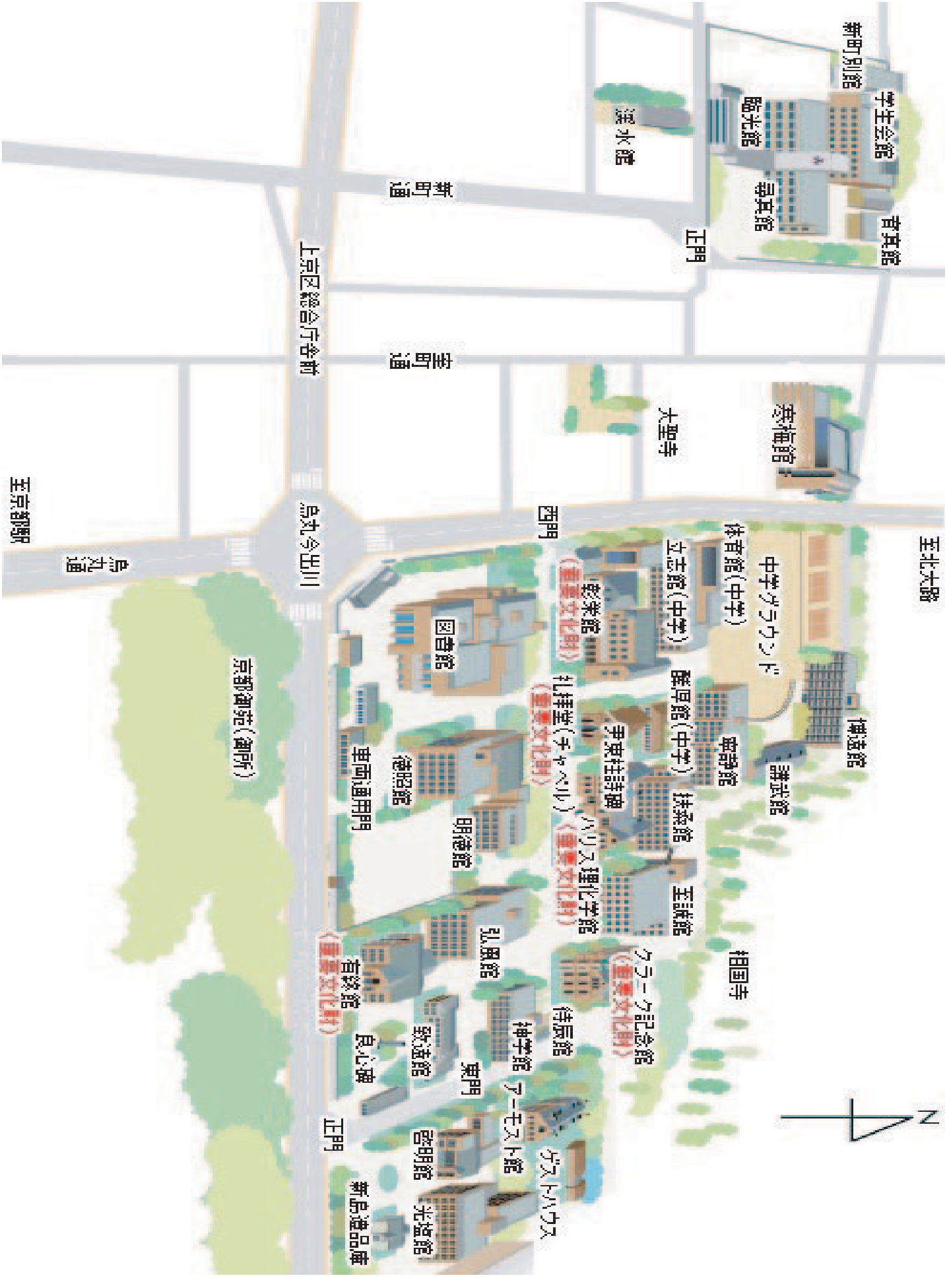

Fig. 22　今出川キャンパス

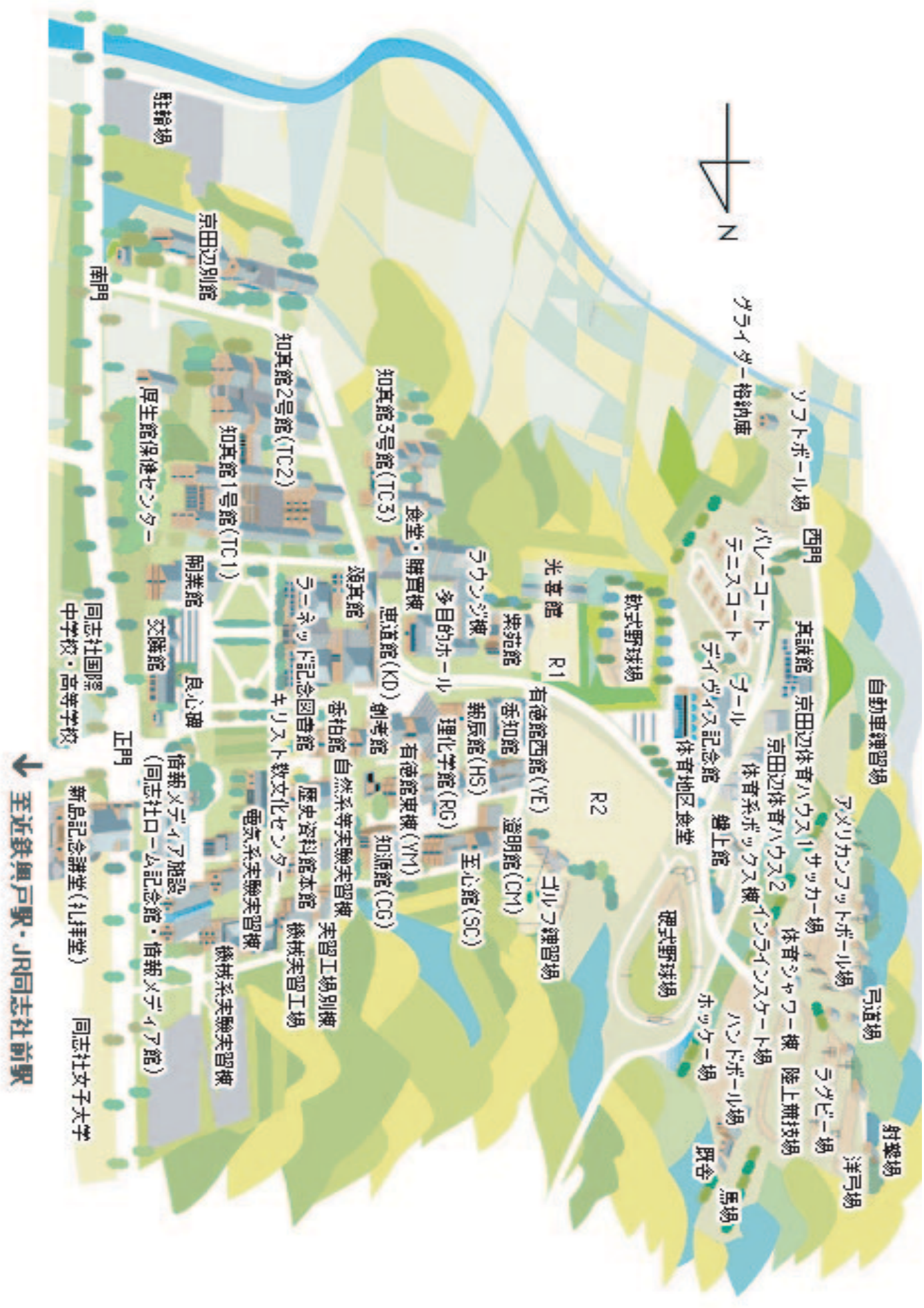

Fig. 23　京田辺キャンパス

14　同志社 College Song

Doshisha College Song (Fig. 24 参照）は，ドイツの C.M.Wilhelm 作曲の「ラインの守り」に，アメリカの青年建築家 William M.Vories が 1908 年に英語の歌詞をつけたことにより誕生した．作詞の構想について「同志社の性格はその名のとおり One Purpose です．そこに詩想の根拠を置いて書きつづけました.」と語っている．

Doshisha College Song

1.
One purpose, Doshisha, thy name
Doth signify one lofty aim;
To train thy sons in heart and hand
To live for God and Native Land.
Dear Alma Mater, sons of thine
Shall be as branches to the vine;
Tho ’ through the world we wander far and wide,
Still in our hearts thy precepts shall abide!

和訳

1.
同志社よ，その名は一つの目的を意味する．
その学徒の精神的，肉体的に神のため，祖国のため，
生きんとする一つの崇高な目的を，
親愛なる母校よ，同志社の学徒は，
葡萄の枝のごとくつながりゆくことであろう．
たとえ世界くまなく，広くはるかに，我らさ迷うとも
汝の教訓は，我々の心に永遠に生き続けるであろう．

2.
We came to Doshisha to find
The broader culture of the mind;
We tarried here to learn anew
The value of a purpose true;
Dear Alma Mater,ours the part
To face the future staunch of heart,
Since thou hast taught us with high aim to stand
For God,for Doshisha,and Native Land!
3.
When war clouds bring their dark alarms,
Ten thousand patriots rush to arms,
But we would through long years of peace
Our Country ’s name and fame increace.
Dear Alma Mater,sons of thine
Will hold their lives a trust divine
Steadfast in purpose we will ever stand
For God,for Doshisha,and Native Land!
4.
Still broader than our land of birth,
We ’ve learned the oneness of our Earth;
Still higher than self-love we find
The love and service of mankind.
Dear Alma Mater,sons of thine
Would strive to live the life divine;
That we may with increasing years have stood
For God,for Doshisha,and Brotherhood!

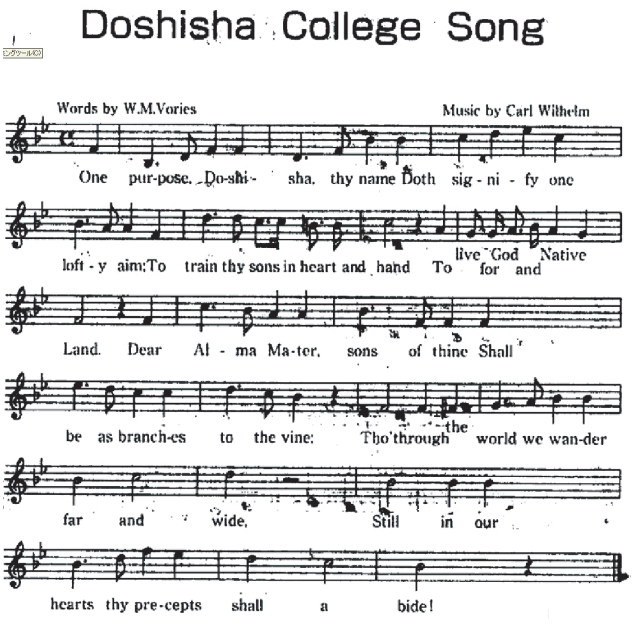

Fig. 24　Doshisha College Song

One purpose, Doshisha, thy name
ワン パーパス ドーシーシャ ザイ ネーム
Doth signify one lofty aim;
ダース シーグニーファーイ ワン ローフティ エイム
To train thy sons in heart and hand
トゥー トゥレーン ザイ サンズ イン ハーテン ハーンド
To live for God and Native Land.
トゥ リー ファ ガッデンネーイーティーブ ラーンド
Dear Alma Mater, sons of thine
ディーア アールマ マーター サーンズ オブ ザイン
Shall be as branches to the vine;
シャール ビー アズ ブラーンチーズ トゥー ザ ヴァーイン
Tho ’ through the world we wander far and wide,
ゾー スルー ザー ワーディ ワーンダー ファー エーン ワーイド
Still in our hearts thy preceps shall abide!
スティール イン ナー ハーツ ザイ プリーセップス シャールアーバーイド